



19 飯産建第1号  
平成19年4月16日

国土交通省道路局長 殿

飯綱町長 遠山 秀吉



中期的な計画の作成に当たっての意見について（回答）

平成19年4月2日付国道企第114号で依頼のあった標記の件について、下記のとおり回答申し上げます。

1 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ①障害者、高齢者等に優しいバリアフリー化による歩道の設置。
- ②渋滞を解消するため、未整備地域における右折レーンの設置等交差点改良及び登坂車線の拡充。
- ③災害、緊急時等に強い道路整備。（医療法改正に伴い地方においては、病院等も都市部に集中する傾向にあり時間及び距離を短縮する必要がある）
- ④ネットワークが繋がっていない地域への高速道路の整備。

2 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ①事業計画並びに実施に当たっては、地域の実情と必要性を十分検討し計画されたい。
- ②工法及び新技術の導入によるコストダウンを図る。
- ③日常的な維持修繕等の道路管理の充実。（劣化しにくい道路建設）

3 その他、道路政策や道路の整備、管理全般に関する意見

- ①地方部道路についても安心安全な道路建設の充実を図る。（少子化対策、身体障害者等に配慮する必要がある）
- ②積雪地域における排雪帯の整備。
- ③高速道路料金の引下げ。